



平成 28 年 12 月 19 日

PTA 会員の皆様へ

和みの学び舎

奥沢中学校 PTA 会長	富山 好美
奥沢中学校家庭教育学級委員長	武井 知代
奥沢小学校 PTA 会長	平川 英明
奥沢小学校家庭教育学級委員長	板野 真弓
東玉川小学校 PTA 会長	吉住 孝信
東玉川小学校家庭教育学級委員長	清水 智夏子

## 平成 28 年度 三校合同家庭教育学級便り

平成 28 年 12 月 10 日(土) 奥沢中学校体育館にて、三校合同家庭学級においては初の試みとなる映画上映会を開催しました。当映画『うまれる』は、2010 年に公開され、以降自主上映という形で様々な場所で上映され、60 万人を超える観客に感動を与えてきました。当映画については既にご存知だった方々も多数いらっしゃったようで、上映を楽しみにして下さっていました。当日は、119 名(奥沢中 33、奥沢小 33、東玉川小 43) にのぼる保護者のみなさまにご参加いただきました。

当作品は、4 組の夫婦が登場し、妊娠・出産だけでなく、流産・死産、不妊、障害、「子供が親を選ぶ」という胎内記憶など『うまれる』ということ、幅広く捉えることで、出産だけではなく、親子関係やパートナーシップ、そして生きるということを考える・感じる内容でした。

なお、当日ご都合が悪く来られなかった方々もいらっしゃると思いますので、以下ホームページをご参照いただき、自主上映会のスケジュールをチェックしてみたいかがでしょうか。

『うまれる』公式 HP : [www.umareru.jp](http://www.umareru.jp)



### <講評> 世田谷区教育委員会 杉本 一郎 様

産むことについては親も子供も命がけのことなんだな、というのが率直な印象です。また、産めないということ、そして産まないという選択をすること、それぞれにも意味があるのだと思いました。映画を観て心で感じたこと、あるいは魂に響いたこと、それぞれ思ったことを大切に持っていくということが、これからの子供との関係や夫婦の関係の中でとても大事なことにつながっていくのではないかとこの風に思いました。

### <参加者の感想>

- ・未来を生きる子供達全員に観て欲しいです。“うまれる”ということがどんなに大切かわかると思います。
- ・とても感動しました。『ずっといっしょ (2014)』の上映会も、ぜひ家庭教育学級でお願いしたいです。
- ・出産したときの喜びを忘れておりました。“生きる”ということの重みをあらためて感じさせられました。
- ・子供を授かったとき、出産のときの気持ちを思い出し、子供に向かい合おうと思いました。
- ・子供の出産を思い出し、初心を忘れずに共に生活していきたいと思いました。
- ・家族とは大変なときも喜びのときもあります。どんな選択にも間違いはないと感じました。

今回をもちまして、今年度の家庭教育学級は終了いたします。

一年間ご協力ありがとうございました。